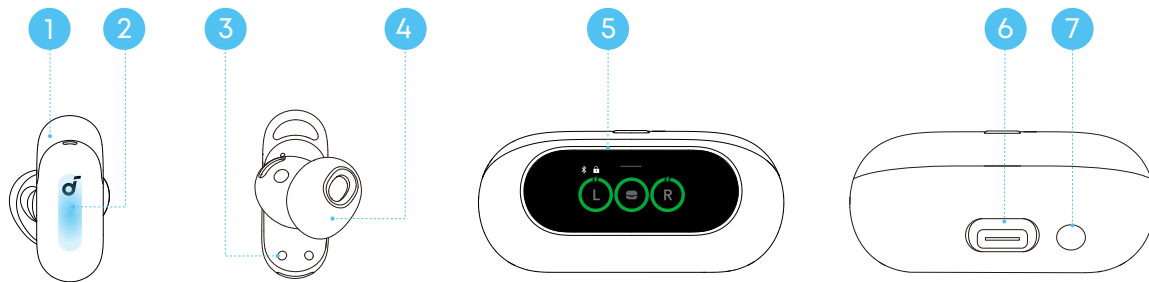


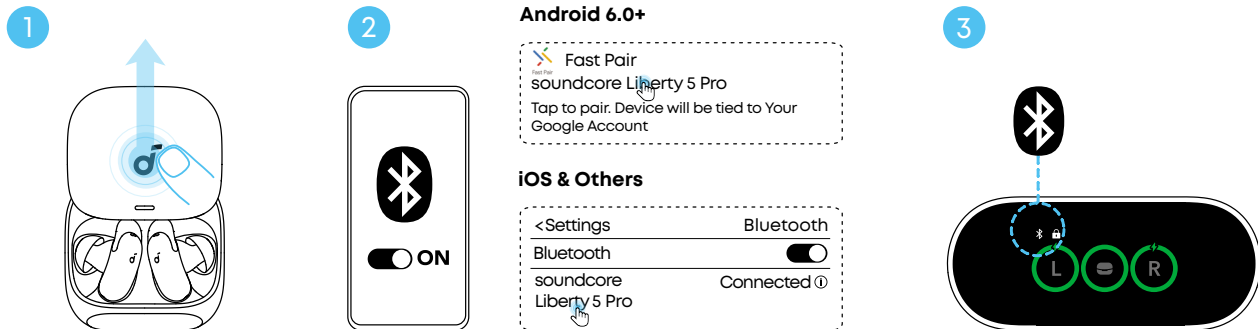
## 各部分の名称



1. イヤーウィング
  - サイズ1のイヤーウィングが装着されています。
2. タッチコントロールエリア
  - 操作するには、タッチコントロールエリアをタップします。
3. 充電端子
4. イヤーチップ
  - Mサイズのイヤーチップが装着されています
5. 充電ケースのディスプレイ
6. USB-C 充電ポート
7. 充電ケースボタン

## 電源オン & ペアリング

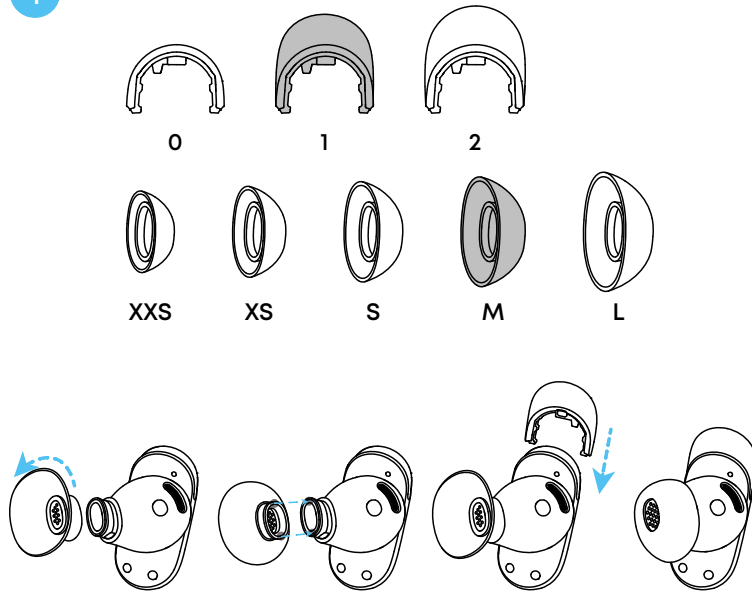
注意: 本製品を使用する前に、イヤホンと充電ケースからすべての保護フィルムとステッカーを取り除いてください。



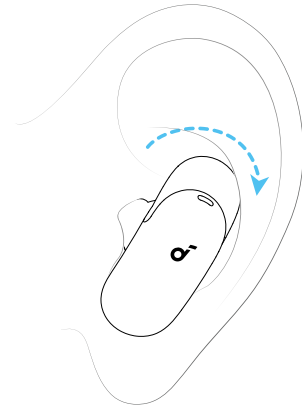
1. 充電ケースを開くと、両方のイヤホンの電源が自動的にオンになり、Bluetooth ペアリングモードになります。  
\*Google Fast Pair 対応: 本製品は、Google が提供する Fast Pair 機能を利用し Android 端末 (Android 6.0 以降) とワンタッチで簡単にペアリング設定することができます。イヤホンの電源は自動でオンになり、ペアリングモードに入ります。
2. ご使用のスマートフォンの Bluetooth をオンにし、Bluetooth 設定画面で「soundcore Liberty 5 Pro」を選択し、接続します。  
本製品は、Google が提供する Fast Pair 機能を利用し Android 端末 (Android 6.0 以降) とワンタッチで簡単にペアリング設定することができます。
3. 接続が完了すると、ディスプレイの Bluetooth アイコンが点灯します。

## 装着方法

1



2



イヤホンを正しく装着することで、より快適で安定したフィット感が得られ、最適なノイズキャンセリングと音質が確保されます。

1. 耳のサイズに合うイヤーチップを選択し、イヤホンに取り付けます。



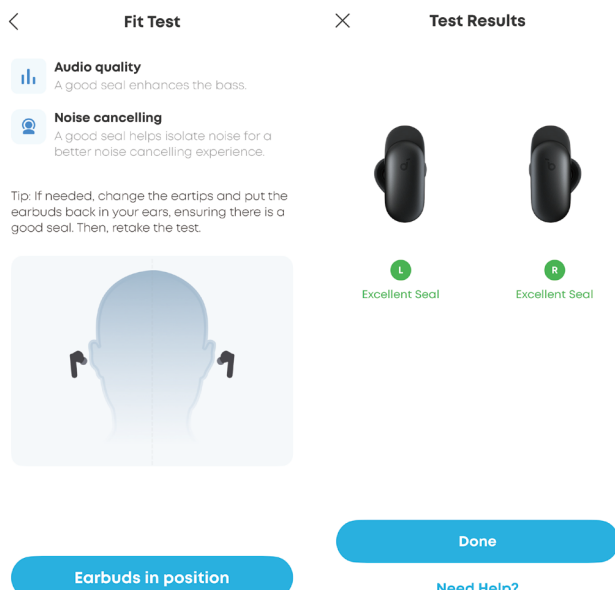
適切なイヤーチップとイヤーウィングの選び方は？

まずは、あらかじめ取り付けられているイヤーチップとイヤーウィングのサイズ感を確認します。正しく装着した後：

- イヤーウィングが圧迫感や不快感を引き起こす場合は、サイズ0またはサイズ2のイヤーウィングに付け替えてください。
- Mサイズのイヤーチップで、片方のイヤホンがうまくフィットしない場合は、片方にMサイズ、もう片方にLサイズなど、左右で異なるサイズに変えてお試しください。

2. イヤホンを耳に装着したら、イラストの方向にイヤホンを回します。

3. Soundcore アプリで装着テストを行い、イヤホンを正しく装着できているか確認します。正しく装着することで、ノイズキャンセリング効果を最大限にご体験いただけます。



注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



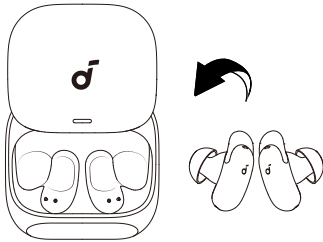
- イヤホン装着中は、誤作動を防ぐため、ロゴ部分に触れないようにしてください。
- 注) 使用を続けるうちに、イヤホンにほこりや耳垢などが溜まっていきます。音質を保つため、イヤホンは定期的に清掃してください。  
〈清掃方法〉  
イヤーチップを外し、アルコールを湿らせた綿棒でイヤホンのメッシュフィルターを優しく拭きます。アルコールが完全に乾いたら、イヤーチップを取り付けます。

## マルチポイント接続

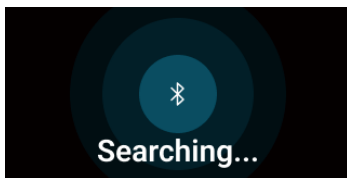
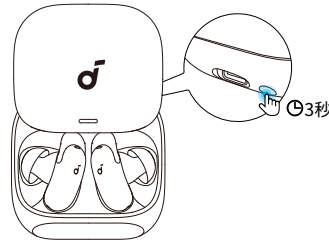
マルチポイント接続は、デフォルトでオンになっています。この機能をオフにしたい場合は、Soundcore アプリの画面右上にある設定メニューから、マルチポイント接続をオフにしてください。

### 2 台目の機器との接続方法

1



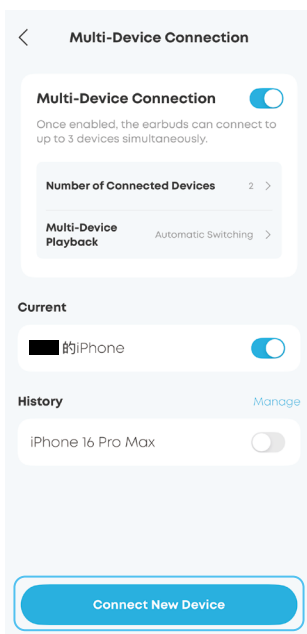
2



一台の機器と接続されている状態で 2 台目の機器を接続するには、両方のイヤホンを充電ケースに戻し、蓋を開けた状態で充電ケース背面のボタンを 3 秒間長押ししてください。Bluetooth ペアリングの通知がディスプレイに表示されます。Bluetooth ペアリングモードに入ったことを知らせるプロンプト音が鳴ったら、2 台目の機器とペアリングします。

イヤホンを着用している場合は、両方のイヤホンのタッチコントロールエリアを長押しすると、ペアリングモードに入ります。

または、Soundcore アプリの画面右上にある設定メニューから「マルチポイント接続」を選択し、「新しい機器と接続する」をタップすることで、2 台目の機器とペアリングすることもできます。

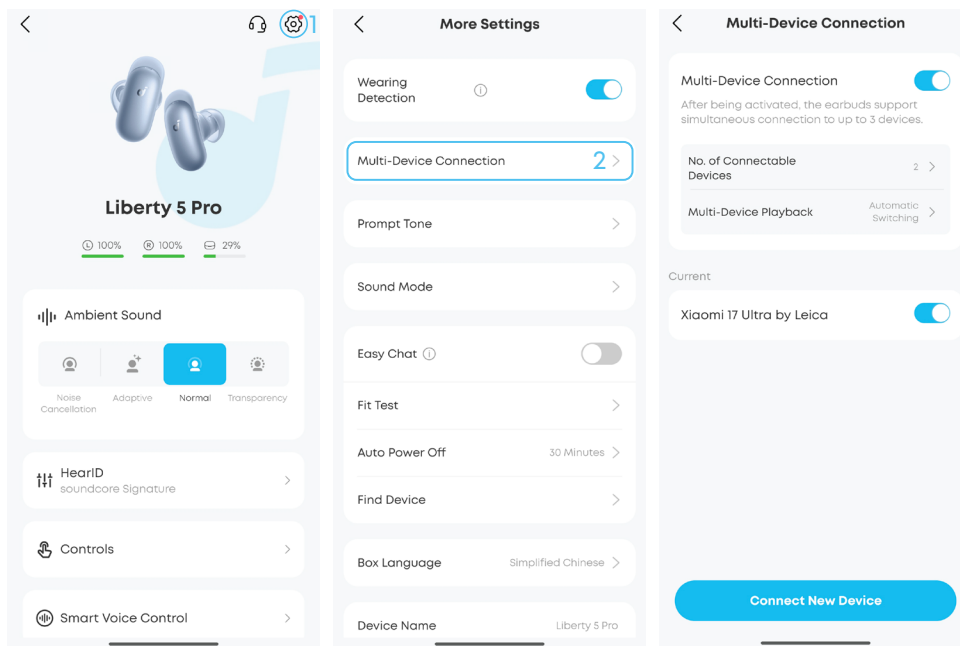


注意: UI 画像はイメージです。実際の表示内容は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

## 接続可能なデバイス数

Soundcore アプリから、本製品が接続するデバイス数を変更することができます。デフォルトでは、本製品が同時に接続できるのは2台ですが、設定を変更することで最大3台まで接続することができるようになります。

注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



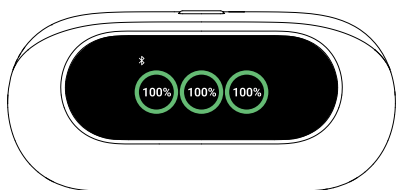
LDAC は、3 台のデバイスにマルチポイント接続されている場合は使用できません。

## マルチデバイス再生

マルチポイント接続中にデバイス切り替えをする方法は以下の2通りです。

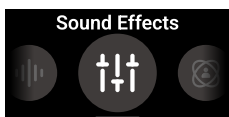
- **自動切り替え**：最後に使用したデバイスに自動で接続が切り替わるため、途切れることなくリスニング体験をお楽しみいただけます。
- **手動切り替え**：現在のデバイスを手動で一時停止した後、音声を再生するデバイスを別のデバイスに切り替えることができます。

## 充電ケースのディスプレイ



充電ケースのディスプレイは、充電ケースとイヤホンのバッテリー残量を表示し、複数の機能をコントロールすることが可能です。

- 上にスワイプしてディスプレイロックを解除してください。
- スクリーンのロックを解除した後、下にスワイプして使用したい機能をタップしてください。
- 左または右にスワイプすると、メニューを変更できます。



- アイコンをタップすると、詳細を確認できます。

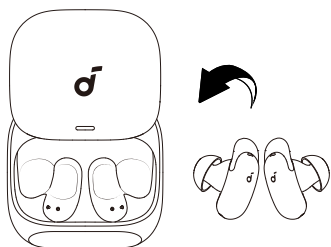


以下の機能の操作を充電ケースで行うことが可能です。

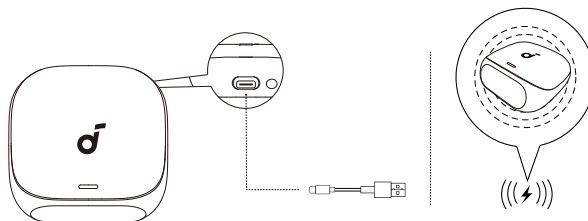
- ・ **ノイズキャンセリング**：耳と周囲環境に合わせてノイズキャンセリングを最適化します。
- ・ **サウンドエフェクト**：お気に入りの音楽スタイルに合わせて、プリセットのサウンドモードで音質をカスタマイズします。
- ・ **Dolby Atmos に最適化されたオーディオ**：「ヘッドトラッキング」に設定することで頭の動きに応じて調整される没入型の 3D サウンドを体験し、よりリアルなオーディオ体験を提供します。
- ・ **EASY CHAT**：本製品の着用中に会話をすると自動的に音楽の音量が小さくなり、話している相手の声が大きくなります。そのため、イヤホンを着用したまま快適に会話をすることができます。
- ・ **リモートカメラ**：スマートフォンのカメラ機能を有効にした状態で、充電ケースを使用してスマートフォンのカメラをリモートで操作します。
- ・ **イヤホンを探す**：イヤホンを紛失した際、イヤホンから音を鳴らして場所を知らせることができます。  
※ Bluetooth 動作範囲内でのみ有効です。
- ・ **Bluetooth ペ어링**：ディスプレイから直接 Bluetooth ペ어링モードに入って、新しいデバイスとすぐに接続できます。

## 充電方法

1

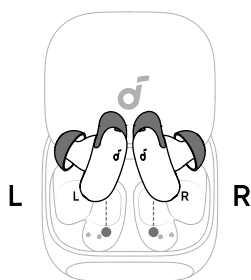


2



1. 充電ケースに両方のイヤホンを戻し、充電ケースを閉じます。

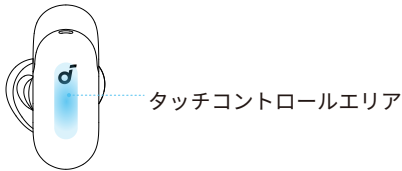
- ・ イヤホンと USB ポートに水や汗が付着している場合は、完全に乾かしてから充電してください。
- ・ 注意：ケースを閉じる前に、イヤホンが正しい向きで収納できているか、確認してください。右耳用のイヤホンは右側に、左耳用のイヤホンは左側に正しく充電端子に接続できているか、確認してください。イヤホンが正しく充電ケースに収納できていなくても、蓋は閉まりますが、その場合イヤホン本体は充電されないにご注意ください。



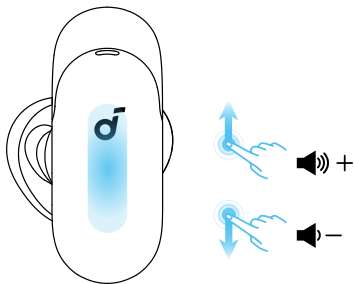
2. 損傷を防ぐため、付属の USB-C ケーブルを使用してください。

- もしくは、ワイヤレス充電器 (別売り) による充電も可能です。充電ケースをワイヤレス充電器の中央に合わせてください。
- ・ 充電ケース単体 (イヤホンを取り出した状態) を、ケーブルを使って充電する場合、満充電まで約 3 時間かかります。5 分の充電で最大 4 時間の再生が可能です。

## 操作方法



		ステレオモード (両耳使用時)	モノラルモード (片耳使用時)
🎵	再生 / 一時停止	2回タップ (右)	2回タップ
	次へ	2回タップ (左)	/
☎	着信に応答 / 通話を終了	2回タップ (左 / 右)	2回タップ
	着信拒否 / 通話中にモード切り替えをする	2秒間長押し (左または右)	2秒間長押し
注意: タッチ操作でモード切り替えをする場合は、イヤホンのファームウェアを最新バージョンに更新してください。			
👂	モード切り替え (ノイズキャンセリング / 外音取り込み)	2秒間長押し (左または右)	2秒間長押し



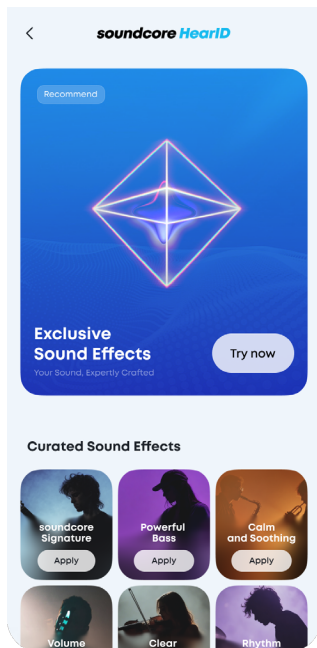
		ステレオモード (両耳使用時)	モノラルモード (片耳使用時)
🔊	音量を上げる	上にスライド (左または右)	上にスライド
	音量を下げる	下にスライド (左または右)	下にスライド



・操作方法は、Soundcore アプリでカスタマイズいただけます。

## サウンドエフェクト

注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



Soundcore アプリでは、お好みに合わせて多彩なサウンドエフェクトをお選びいただけます。各プリセットのサウンドエフェクトは、それぞれの音の特徴を最大限に引き出すよう、個別に最適化されています。

**デフォルト**：さまざまな音楽スタイルに適しており、心地よいリスニング体験を提供します。

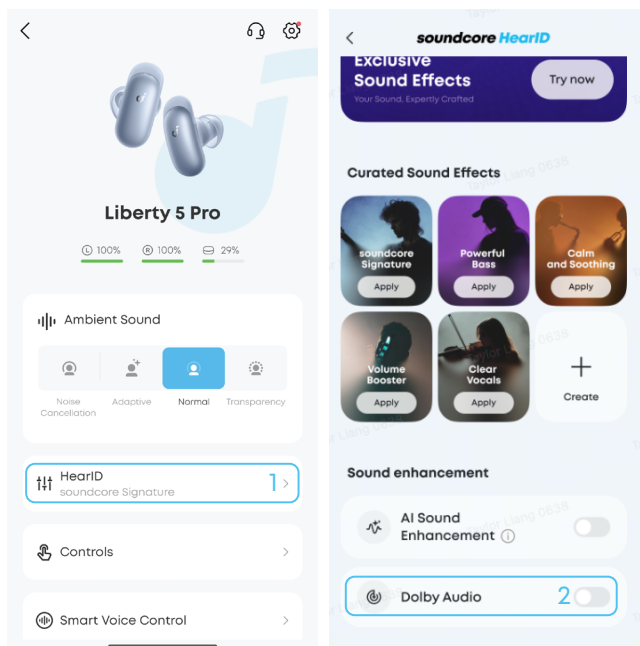
**明瞭な音声**：ポッドキャスト、オーディオブック、音楽に適しています。

**パワフルな低音**：ヒップホップ、ロック、エレクトロニック、ダンス音楽に適しています。

**静けさとやすらぎ**：クラシック、ジャズ、リラックスした音楽に適しています。

## Dolby Atmos に最適化されたオーディオ

注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



Dolby Atmos に最適化されたオーディオでは、より立体感と没入感のあるリスニング体験をお楽しみいただけます。

音楽モード：

- **ヘッドトラッキング**：頭の動きに合わせて音声が様々な方位から聞こえます。
- **固定**：ヘッドトラッキングなしで、立体感と没入感のあるリスニング体験をお楽しみいただけます。

## ノイズキャンセリング

### 充電ケースのディスプレイで操作する場合

充電ケースのディスプレイを左右にスライドして、ANC レベルを調整することが可能です。



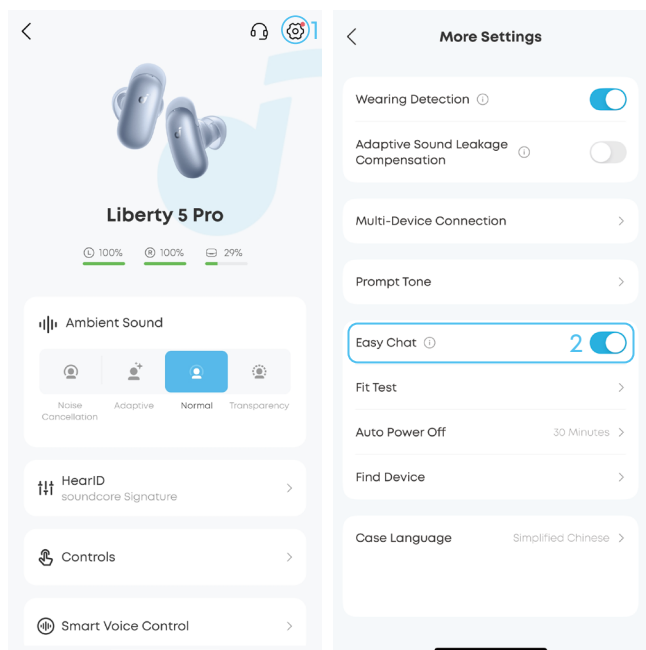
### アプリでの操作

「ノイズキャンセリング」、「適応型」、「標準」、「外音取り込み」の中からモード設定を変更できます。

- **ノイズキャンセリング（レベル1からレベル5）**：環境に合わせてノイズキャンセリングの強度を調整できます。
- **適応型**：環境に応じてノイズキャンセリングのレベルが調整され、クリアさと外音取り込みを最適なバランスで維持し、途切れることのないシームレスなリスニング体験を提供します。
- **標準モード**：ノイズキャンセリングなしでバランスの取れた音をお楽しみいただけます。
- **外音取り込みモード**：音楽を聴きながら、周囲の音も聞くことができます。

## EASY CHAT

注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



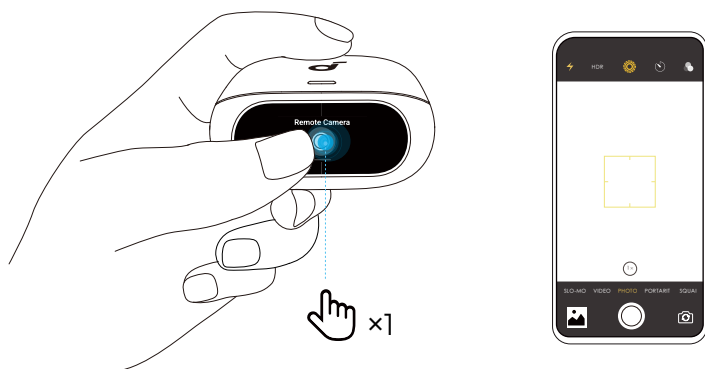
本機能を有効にすると、本製品は自動で外音取り込みモードに切り替わり、音楽の再生音量が下がり、本製品を外さなくても会話することが可能になります。

Easy Chat は ANC モードでのみ利用できます。

デフォルトでは、会話をやめて 5 秒間（※）経過すると、イヤホンは自動的に Easy Chat モードを終了し、元の ANC レベルと音量に戻ります。

ヒント：使用しない場合は、EASY CHAT をオフにしてリスニング体験に影響を与えないようにしてください。

## リモートシャッター



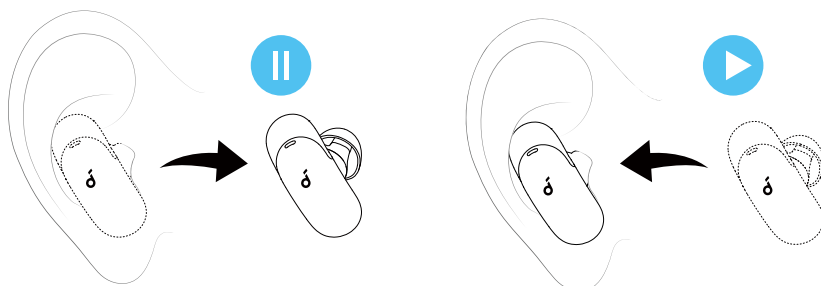
本製品がスマートフォンと Bluetooth 接続されている状態で、スマートフォンのカメラを開いてください。ディスプレイのリモートシャッターをタップして、写真を撮影します。



- 使用中は本製品をスマートフォンと Bluetooth 接続したままにしてください。
- この機能はご使用のスマートフォンの設定によっては、使用できない場合があります。

## 装着検出

L/R



本製品を装着しているかどうかを自動的に検出できます。

本製品を外すと一時停止し、再び装着すると再生されます装着検出はデフォルトでオンになっています。

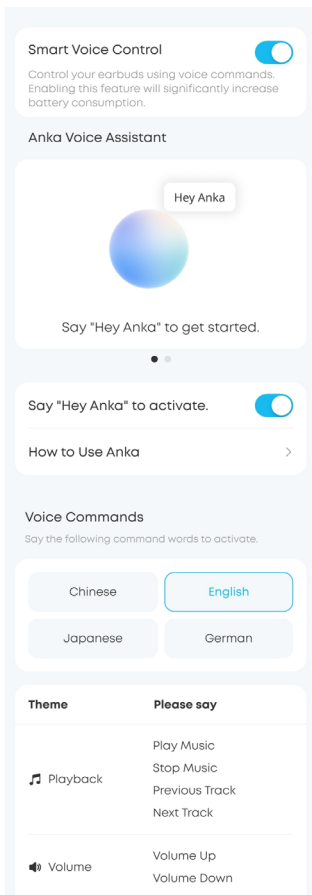
オフにしたい場合は、[設定]>[装着検出]で設定してください。

## スマート音声コントロール

注意：UI 画像はイメージです。実際の表示内容は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

[スマート音声コントロール]を有効にし、再生・停止などの操作をハンズフリーで音声操作することが可能です。現在、中国語、英語、日本語、ドイツ語に対応しています。アプリで音声コマンドの言語を変更することが可能です。スマート音声コントロールページの下部に表示されている音声コマンドの一覧をご確認ください。

注意：本機能を使用するとバッテリー残量の減りが早くなります。



## AI アシスタント (Anka)

### 使用前の注意点：

- 最新の Soundcore アプリにアップデートしてからご使用ください。
- AI アシスタントを使用するには、Soundcore アプリをダウンロードし、本製品を接続してください。Android 機器で AI アシスタントを使用するには、アプリがバックグラウンドで動作するように設定を行ってください。

### 注意：

- AI アシスタントはプライバシーを尊重し、個人データを安全に保存します。
- AI が生成した回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。
- 使用されている画像は全てイメージ図です。正確な使用法については実際の製品をご確認ください。

## Anka でできること

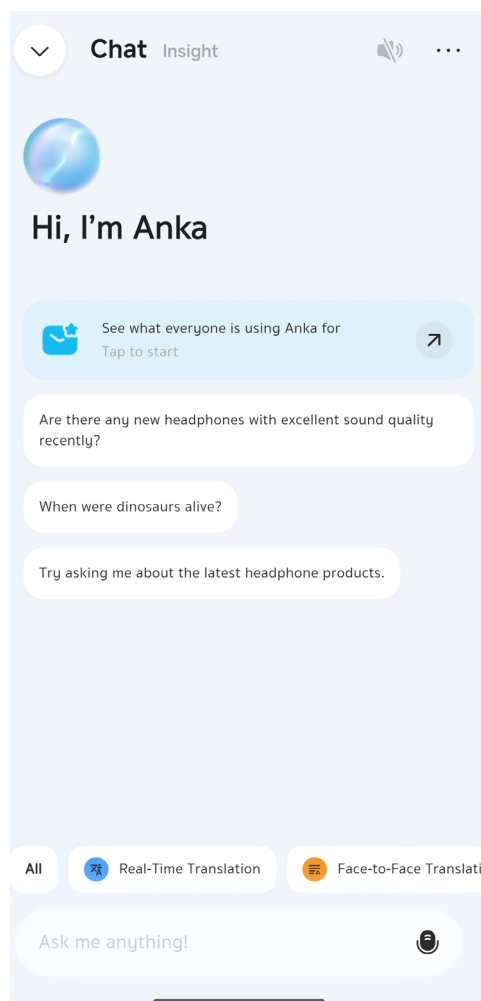
機能	機能	【コマンド例】（「Hey、アンカ」と呼びかけて、次のように話しかけてください）
質問への回答	何でもご質問ください。	「なぜキリンの首はそんなに長いのですか。」
カジュアルな会話	友達のように会話できます。	「ジョークを教えて。」
情報集約	毎日のニュースや最新情報を提供します。	「今日のテクノロジーに関するニュースを教えて。」
情報検索	天気や最新の試合結果などを確認できます。	「今日のニューヨークの天気を教えて。傘は必要ですか？」



- 一部の音声コマンドはアプリの制限により機能しない場合があります。

## AI アシスタント起動方法

Soundcore アプリで Anka ページを開き、「チャット」をタップします。



## AI 翻訳

注意：実際の表示内容や操作方法は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。最も正確な手順については、最新バージョンのアプリをご参照ください。

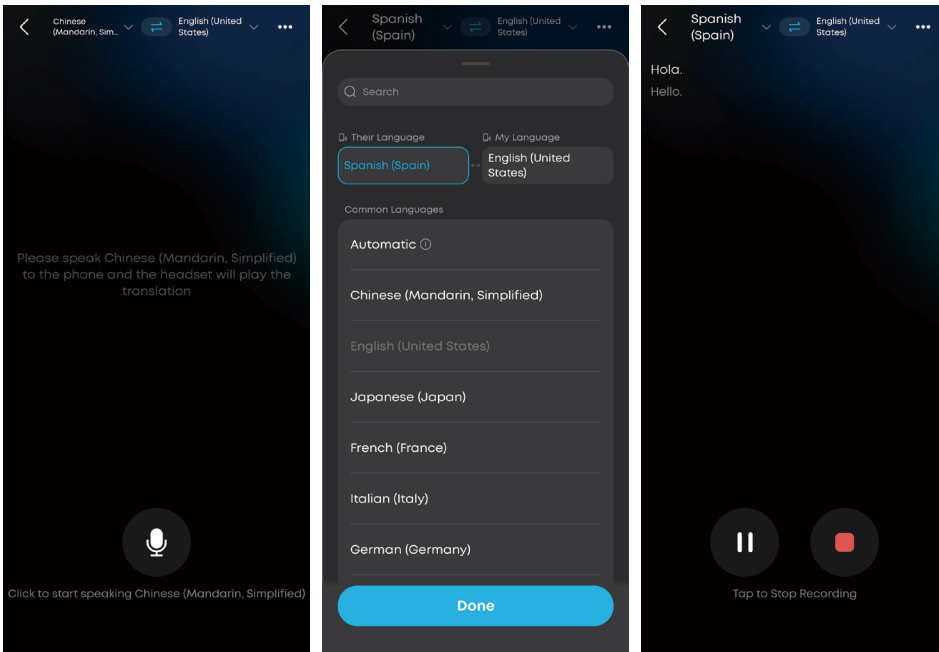
### 使用前の注意点：

- Soundcore アプリを最新バージョンに更新し、イヤホンがアプリに接続されていることを確認してください。
- マルチポイント接続を無効にしてください。

## リスニング翻訳

外国語のコンテンツに長時間さらされる環境（例：講義、授業）において、翻訳されたコンテンツのテキスト表示と音声再生がほぼ遅延なく継続的に行われます。

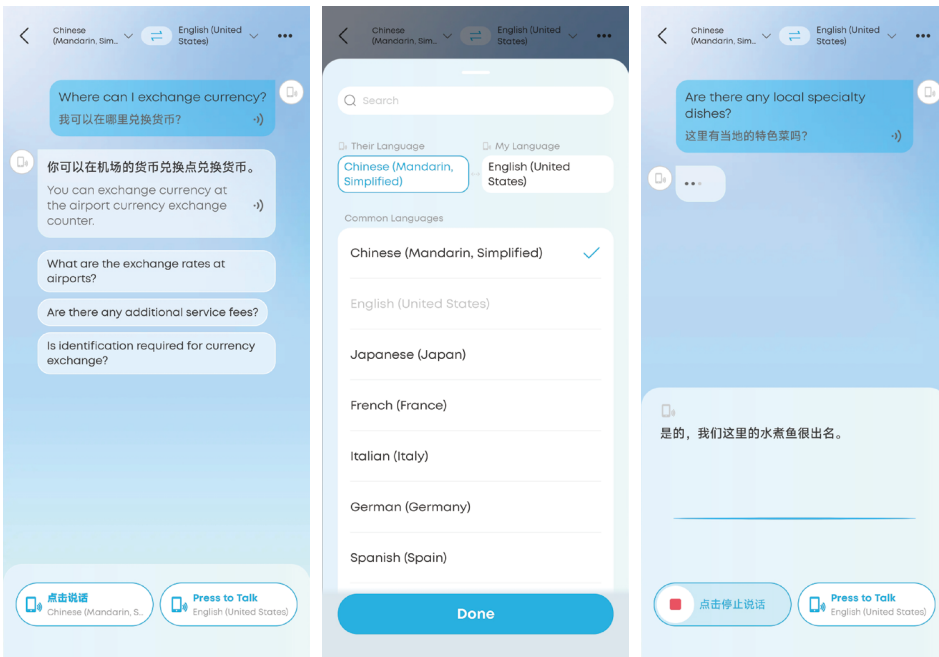
Soundcore アプリで Anka ページを開き、「リスニング翻訳」をタップします。イヤホンがアプリに接続されていることを確認してください。



1. [リスニング翻訳] をタップします。
2. ページの上部に表示される言語セクションで翻訳したい言語を選択します。
3. マイクボタンをタップして録音を開始します。

## 対話翻訳

Soundcore アプリで Anka ページを開き、「対話翻訳」をタップしてください。



イヤホンがアプリに接続されている状態で以下の手順に従うと、対話翻訳をご使用いただけます。

1. ページの上部に表示される言語セクションで翻訳したい言語を選択します。
2. 右下の [押して会話します] ボタンをタップして、話し始めます。翻訳内容はスマートフォンから再生されます。
3. 左下のボタンをタップして、スマートフォンに向かって話してください。翻訳内容はイヤホンから再生されます。

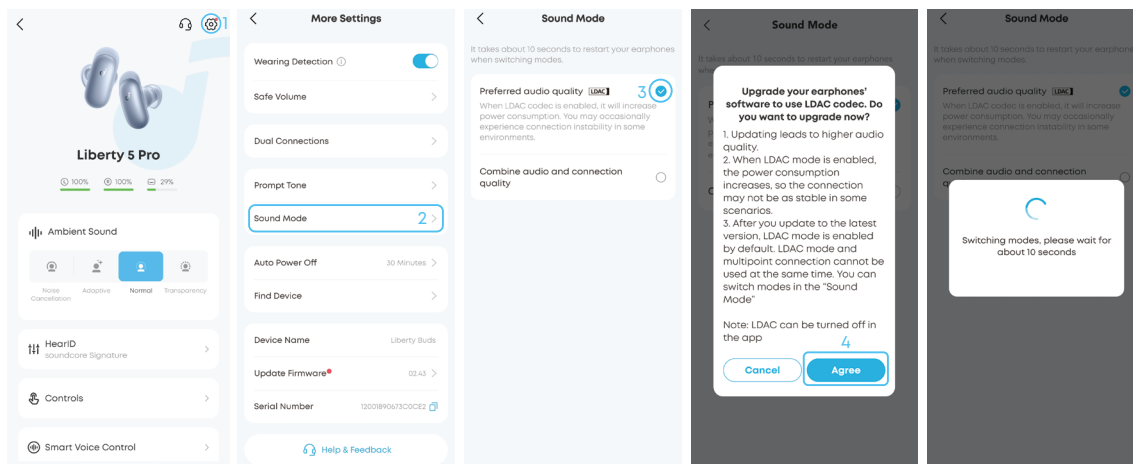
**注意：**この機能は、本製品が Soundcore アプリに接続されていなくても使用できます。スマートフォンに話しかけるだけで、翻訳内容がイヤホンから再生されます。

## LDAC

LDAC を使用してハイレゾ音源再生を体験するためには、Android 8.0 以降を搭載した機器を使用してください。LDAC は、より高品質のサウンドを提供しますが、消費電力が増加し、再生可能時間が短くなります。干渉の少ない環境で LDAC を有効にして、安定した Bluetooth 接続を確保してください。

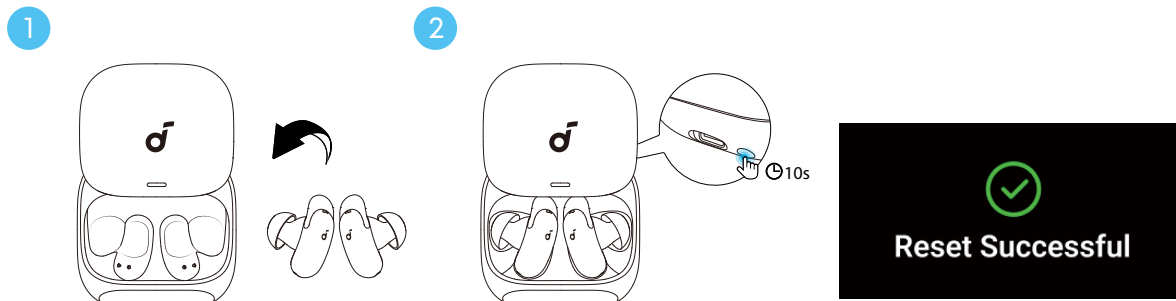
以下の手順で LDAC を有効にします：

注意 :UI 画像は参考用です。実際の表示内容はソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。



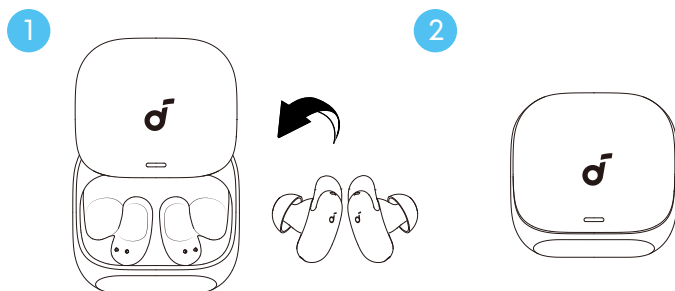
1. Soundcore アプリで設定に移動します。
2. 「サウンドモード」をタップします。
3. 「オーディオ品質優先」を選択して、LDAC に切り替えます。
4. [同意する] をタップします。
5. オーディオコーデックの切り替えには約 10 秒かかります。イヤホンのファームウェアが古い場合は、更新するように求められることがあります。

## リセット



片耳からしか音が聞こえない場合や機器を適切に接続できない場合は、本製品のリセットを行ってください。充電ケースに両方のイヤホンに戻し、充電ケースを開けたままにします。充電ケース背面のボタンを 10 秒間長押ししてください。正常にリセットが完了すると、ディスプレイに通知が表示され、充電ケースから通知音が鳴ります。

## 電源オフ



電源を切るには、イヤホンを充電ケースに戻し、蓋を閉めます。

## ファームウェアの更新

イヤホンをアプリに接続した際に新しいファームウェアバージョンが検出されると、通知されます。イヤホンを充電ケースに入れ、ファームウェアの更新が完了するまで蓋を開けたままにしてください。更新中は、両方のイヤホンが充電状態であることを確認し、いずれの操作も行わないでください。

## 製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります

入力	5V ≡ 1A
出力	5V ≡ 0.54A (各ポート 0.27A)
バッテリー容量 (mAh)	62mAh × 2 (イヤホン単体) 690mAh (充電ケース)
再生可能時間 (ANC オフ時)	最大 12 時間 (イヤホン本体) / 最大 50 時間 (イヤホン本体 + 充電ケース)
再生可能時間 (ANC オン時)	ANC オン：最大 6.5 時間 (イヤホン本体) / 最大 28 時間 (イヤホン本体 + 充電ケース) ANC + 音声通話：最大 4 時間 (イヤホン本体) ANC + Dolby Atmos に最適化されたオーディオ：最大 5 時間 (イヤホン本体) ANC + 音声コントロール：最大 5 時間 (イヤホン本体) ANC + AI サウンド補正：最大 4.5 時間 (イヤホン本体) ANC + LDAC：最大 4.5 時間 (イヤホン本体)
充電時間	最大 1 時間 (イヤホン本体) 最大 3 時間 (充電ケース)
ドライバー	9.2 mm ダイナミックドライバー
周波数応答	10Hz - 40kHz
電気抵抗	17 Ω
防水・防塵規格	IP55
通信方式	Bluetooth 6.1
Bluetooth 動作範囲	10m

## カスタマーサポート



support@anker.com



03-4455-7823